

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2008年7月23日設定）
運用方針	主として国際機関等が発行するニュージーランドドル建ての債券に投資を行います。投資する国際機関債は、原則として、取得時においてAAA格相当の格付けを取得しており、残存期間が5年以内のものに限ります。なお、ファンドの流動性等を勘案して、一部、残存期間5年以内のニュージーランドの国債に投資する場合があります。ファンドの組入債券の平均残存期間は、原則として3年以内とします。組入れにあたっては、利回り水準や流動性等を勘案し、銘柄選択を行います。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ニュージーランドドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として配当等収益等を中心に安定した分配をめざします。ただし、毎年6月・12月の計算期末には上記安定分配相当額のほか、経費等控除後の配当等収益および売買益等の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。なお、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 国際機関債券ファンド （毎月決算・ニュージーランドドル型）

第76期（決算日：2015年1月9日）

第77期（決算日：2015年2月9日）

第78期（決算日：2015年3月9日）

第79期（決算日：2015年4月9日）

第80期（決算日：2015年5月11日）

第81期（決算日：2015年6月9日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「三菱UFJ 国際機関債券ファンド（毎月決算・ニュージーランドドル型）」は、去る6月9日に第81期の決算を行いましたので、法令に基づいて第76期～第81期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

三菱UFJ投信株式会社は2015年7月1日に国際投信投資顧問株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となる予定です。



三菱UFJ投信

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

営業企画推進部 TEL. 0120-151034

お客様専用フリーダイヤル (9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 国際機関債券ファンド（毎月決算・ニュージーランドドル型）のご報告

◇最近 30 期の運用実績	1
◇当作成期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1 万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	8
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	9
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	10
◇損益の状況	11
◇分配金のお知らせ	12
◇お知らせ	12

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数) シティニュージーランド 国債インデックス (1-5年、円換算ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資 産額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
52期(2013年1月9日)	9,068	25	6.1	28,159.54	6.3	97.6	—	186
53期(2013年2月12日)	9,751	25	7.8	30,346.40	7.8	95.2	—	187
54期(2013年3月11日)	9,748	25	0.2	30,395.82	0.2	94.3	—	172
55期(2013年4月9日)	10,446	25	7.4	32,886.21	8.2	98.1	—	177
56期(2013年5月9日)	10,364	25	△0.5	32,671.75	△0.7	96.2	—	156
57期(2013年6月10日)	9,528	25	△7.8	30,010.99	△8.1	93.2	—	139
58期(2013年7月9日)	9,654	25	1.6	30,222.62	0.7	94.5	—	139
59期(2013年8月9日)	9,485	25	△1.5	29,831.14	△1.3	96.2	—	134
60期(2013年9月9日)	9,714	25	2.7	30,471.87	2.1	95.5	—	137
61期(2013年10月9日)	9,865	25	1.8	30,939.86	1.5	98.1	—	131
62期(2013年11月11日)	10,036	25	2.0	31,650.44	2.3	93.8	—	131
63期(2013年12月9日)	10,411	30	4.0	32,986.20	4.2	97.8	—	130
64期(2014年1月9日)	10,557	25	1.6	33,623.31	1.9	92.8	—	129
65期(2014年2月10日)	10,343	25	△1.8	33,031.90	△1.8	93.5	—	126
66期(2014年3月10日)	10,654	25	3.2	34,111.54	3.3	93.8	—	129
67期(2014年4月9日)	10,759	25	1.2	34,460.77	1.0	96.9	—	126
68期(2014年5月9日)	10,706	25	△0.3	34,556.43	0.3	96.5	—	126
69期(2014年6月9日)	10,576	100	△0.3	34,458.59	△0.3	94.9	—	120
70期(2014年7月9日)	10,732	60	2.0	35,088.09	1.8	94.2	—	154
71期(2014年8月11日)	10,413	60	△2.4	34,473.93	△1.8	93.3	—	188
72期(2014年9月9日)	10,530	60	1.7	34,987.60	1.5	97.1	—	232
73期(2014年10月9日)	10,263	60	△2.0	34,361.27	△1.8	96.3	—	246
74期(2014年11月10日)	10,629	60	4.2	35,888.51	4.4	97.9	—	260
75期(2014年12月9日)	11,008	100	4.5	37,625.23	4.8	97.7	—	257
76期(2015年1月9日)	11,163	60	2.0	38,444.97	2.2	97.0	—	283
77期(2015年2月9日)	10,445	60	△5.9	36,381.74	△5.4	97.6	—	292
78期(2015年3月9日)	10,568	60	1.8	36,974.81	1.6	96.5	—	309
79期(2015年4月9日)	10,769	60	2.5	37,956.03	2.7	96.5	—	326
80期(2015年5月11日)	10,508	60	△1.9	37,186.23	△2.0	97.1	—	317
81期(2015年6月9日)	10,442	100	0.3	37,221.66	0.1	97.1	—	338

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) シティニュージーランド国債インデックス(1-5年)は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、ニュージーランドの国債(残存期間1-5年)の総合収益率を指数化した債券インデックスです。シティニュージーランド国債インデックス(1-5年、円換算ベース)とは、シティニュージーランド国債インデックス(1-5年、ニュージーランドドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		（ 参 考 指 数 ） シティニュージーランド 国債インデックス (1-17、18年ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第76期	(期 首) 2014年12月9日	円 11,008	% —	37,625.23	% —	% 97.7	% —
	12月末	11,212	1.9	38,352.42	1.9	92.2	—
	(期 末) 2015年1月9日	11,223	2.0	38,444.97	2.2	97.0	—
第77期	(期 首) 2015年1月9日	11,163	—	38,444.97	—	97.0	—
	1月末	10,335	△7.4	35,766.15	△7.0	95.0	—
	(期 末) 2015年2月9日	10,505	△5.9	36,381.74	△5.4	97.6	—
第78期	(期 首) 2015年2月9日	10,445	—	36,381.74	—	97.6	—
	2月末	10,756	3.0	37,469.97	3.0	93.8	—
	(期 末) 2015年3月9日	10,628	1.8	36,974.81	1.6	96.5	—
第79期	(期 首) 2015年3月9日	10,568	—	36,974.81	—	96.5	—
	3月末	10,754	1.8	37,718.75	2.0	95.6	—
	(期 末) 2015年4月9日	10,829	2.5	37,956.03	2.7	96.5	—
第80期	(期 首) 2015年4月9日	10,769	—	37,956.03	—	96.5	—
	4月末	10,784	0.1	38,003.28	0.1	96.6	—
	(期 末) 2015年5月11日	10,568	△1.9	37,186.23	△2.0	97.1	—
第81期	(期 首) 2015年5月11日	10,508	—	37,186.23	—	97.1	—
	5月末	10,536	0.3	37,236.86	0.1	97.9	—
	(期 末) 2015年6月9日	10,542	0.3	37,221.66	0.1	97.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

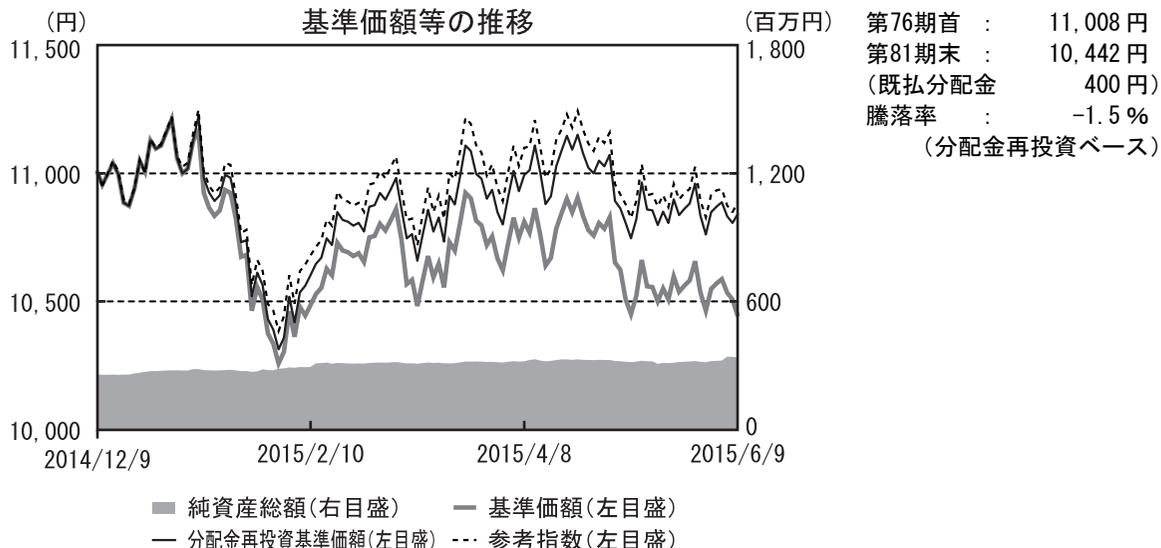
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

（第76期～第81期：2014/12/10～2015/6/9）

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ1.5%（分配金再投資ベース）の下落となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

下落要因

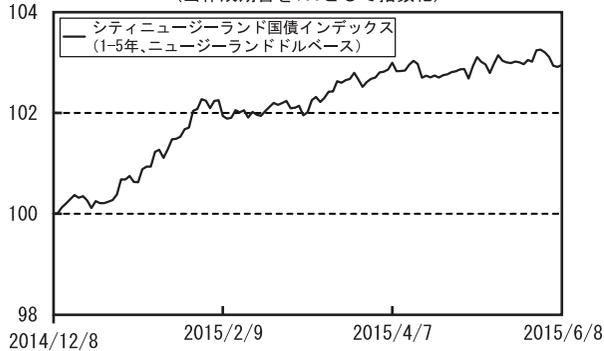
ニュージーランドドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第76期～第81期：2014/12/10～2015/6/9）

債券市況の推移

（当作成期首を100として指数化）



（注）現地日付ベースで記載しております。

為替市況の推移

（当作成期首を100として指数化）



◎債券市況

- 商品市況の下落やニュージーランドの物価の低迷を背景にRBNZ（ニュージーランド準備銀行）による利下げ観測が高まったことなどから、ニュージーランド金利は、短中期ゾーンを中心に低下（債券価格は上昇）しました。

◎為替市況

- ニュージーランドドルは、RBNZによる利下げ観測が高まったことなどから、対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

◎運用経過

- ・残存期間5年以内のニュージーランドドル建ての国際機関債で運用を行いました。

◎組入比率

- ・ニュージーランドドル建ての国際機関債で90%以上の組入比率を維持しました。組み入れにあたっては、利回り水準や流動性等を勘案し銘柄選択を行いました。
- ・当作成期は、ファンドの組入債券の平均残存年数を維持しました。
- ・クーポン収入を享受したことなどが基準価額にプラスに寄与しましたが、ニュージーランドドルが対円で下落したことなどがマイナスに影響したため、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

作成期首（2014年12月9日）

最終利回り	4.0%
直接利回り	3.8%
デュレーション	2.5年
平均残存年数	2.7年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。

作成期末（2015年6月9日）

最終利回り	3.5%
直接利回り	3.9%
デュレーション	2.4年
平均残存年数	2.7年

- ・数値は債券現物部分で計算しております（先物は考慮していません）。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・平均残存年数は、各債券の残存年数を債券の額面で加重平均したものです。

（ご参考）

債券の格付分布

作成期首（2014年12月9日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	97.7%	6
AA格	0.0%	0
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

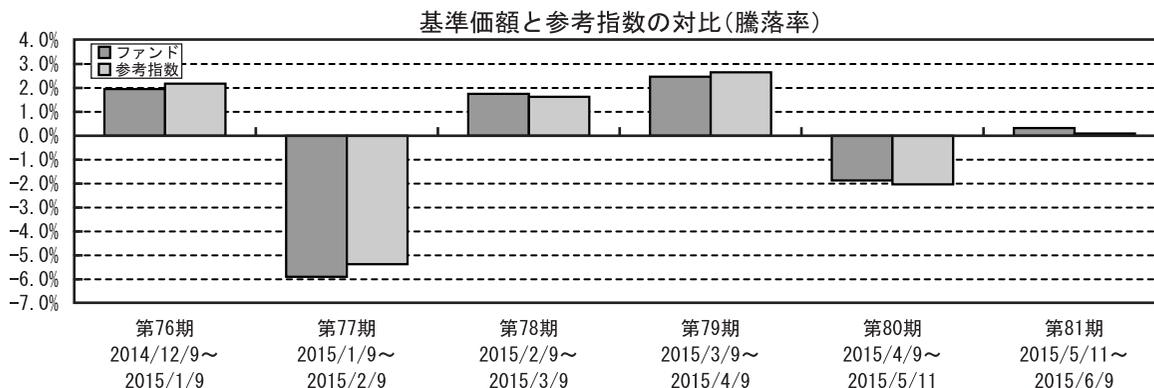
作成期末（2015年6月9日）

格付種類	比率	銘柄数
AAA格	97.1%	7
AA格	0.0%	0
A格	0.0%	0
BBB格	0.0%	0
BB格以下	0.0%	0
無格付	0.0%	0

- ・比率は純資産総額に対する割合です。
- ・格付の振分基準は、以下の通りです。
 - ・AA格（AA+、AA、AA-、Aa1、Aa2、Aa3）
 - ・A格（A+、A、A-、A1、A2、A3）
 - ・BBB格（BBB+、BBB、BBB-、Baa1、Baa2、Baa3）
 - ・BB格（BB+、BB、BB-、Ba1、Ba2、Ba3）
- ・原則として、個別銘柄格付を採用しておりますが、例外的に国債、地方債ならびに政府保証のある債券などについては、弊社の分類基準に基づいて、ソフリン格付（国の発行体格付）を採用しているものがあります。
- ・格付分布はS&P社、Moody's社のうち最も高い格付を表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

（第76期～第81期：2014/12/10～2015/6/9）



・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はシティニュージーランド国債インデックス（1～5年、円換算ベース）です。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2014年12月10日～ 2015年1月9日	2015年1月10日～ 2015年2月9日	2015年2月10日～ 2015年3月9日	2015年3月10日～ 2015年4月9日	2015年4月10日～ 2015年5月11日	2015年5月12日～ 2015年6月9日
当期分配金	60	60	60	60	60	100
（対基準価額比率）	0.535%	0.571%	0.565%	0.554%	0.568%	0.949%
当期の収益	60	22	29	34	26	23
当期の収益以外	—	37	30	26	33	76
翌期繰越分配対象額	2,245	2,209	2,179	2,155	2,121	2,047

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ニュージーランドでは国内景気は底堅い一方、主要貿易相手国である中国やオーストラリア景気の先行きに不透明感が強く、物価も低迷していることなどから、ニュージーランド金利はもみ合いながらも低下余地を探る展開を想定します。

◎今後の運用方針

- ・主として国際機関等が発行する残存期間5年以内のニュージーランドドル建ての債券での運用を行います。ファンドの流動性等を勘案して一部、ニュージーランドの国債に投資する場合があります。ファンドの組入債券の平均残存期間は、原則として3年以内とします。組み入れにあたっては、利回り水準や流動性等を勘案し銘柄選択を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2014年12月10日～2015年6月9日)

項 目	第76期～第81期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	55	0.512	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(23)	(0.215)	分配金・償還金・換金代金支払等の事務手続き、交付運用報告書等の送付、購入後の説明・情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(29)	(0.269)	投資信託財産の保管・管理、運用指図の実行等の対価
	(3)	(0.027)	
(b) そ の 他 費 用	3	0.031	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(3)	(0.028)	外国での資産の保管等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	58	0.543	
作成期中の平均基準価額は、10,729円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2014年12月10日～2015年6月9日)

公社債

			第76期～第81期	
			買 付 額	売 付 額
外国	ニュージーランド	特殊債券	千ニュージーランドドル 1,435	千ニュージーランドドル 483

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

○利害関係人との取引状況等

（2014年12月10日～2015年6月9日）

利害関係人との取引状況

区 分	第76期～第81期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 112	百万円 8	% 7.1	百万円 29	百万円 18	% 62.1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

（2015年6月9日現在）

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第81期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 3,650	千ニュージーランドドル 3,704	千円 328,839	% 97.1	% —	% —	% 74.6	% 22.5
合 計	3,650	3,704	328,839	97.1	—	—	74.6	22.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第81期末						
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ニュージーランド	%	千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル	千円			
特殊債券	3.25	ASIAN DEVELO 170720	500	497	44,185	2017/7/20	
	3.5	NORDIC INVEST 180130	300	299	26,567	2018/1/30	
	3.875	INTL FINANC 180226	900	908	80,612	2018/2/26	
	4.125	ASIAN DEVEL 161028	50	50	4,480	2016/10/28	
	4.125	NORDIC INVE 170316	800	809	71,832	2017/3/16	
	4.625	INTL BK REC 190226	500	516	45,830	2019/2/26	
	4.875	NORDIC INVE 190122	600	623	55,331	2019/1/22	
合 計					328,839		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

（2015年6月9日現在）

項 目	第81期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 328,839	% 91.2
コール・ローン等、その他	31,705	8.8
投資信託財産総額	360,544	100.0

（注）作成期末における外貨建純資産（337,607千円）の投資信託財産総額（360,544千円）に対する比率は93.6%です。

（注）外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1ニュージーランドドル=88.77円		
--------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第76期末	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末
	2015年1月9日現在	2015年2月9日現在	2015年3月9日現在	2015年4月9日現在	2015年5月11日現在	2015年6月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	285,956,832	295,082,010	321,587,942	344,929,862	320,391,435	360,544,891
コール・ローン等	7,421,657	5,832,720	19,595,610	20,867,327	8,553,788	27,871,199
公社債(評価額)	274,576,878	285,194,496	298,733,829	314,823,655	308,095,346	328,839,996
未収入金	—	873,500	888,700	7,249,600	887,000	—
未収利息	2,698,456	2,072,431	2,185,725	1,772,876	2,572,006	3,529,137
前払費用	1,161,332	993,514	51,069	65,969	113,307	264,010
その他未収収益	98,509	115,349	133,009	150,435	169,988	40,549
(B) 負債	2,896,295	2,795,918	12,082,808	18,736,197	3,019,080	21,924,314
未払金	—	871,420	10,080,685	16,644,083	891,980	18,419,775
未払収益分配金	1,521,404	1,679,040	1,757,269	1,817,375	1,812,098	3,242,887
未払解約金	1,139,442	—	—	—	21,679	—
未払信託報酬	234,423	244,388	243,787	273,542	292,040	260,511
その他未払費用	1,026	1,070	1,067	1,197	1,283	1,141
(C) 純資産総額(A-B)	283,060,537	292,286,092	309,505,134	326,193,665	317,372,355	338,620,577
元本	253,567,440	279,840,143	292,878,259	302,895,914	302,016,432	324,288,700
次期繰越損益金	29,493,097	12,445,949	16,626,875	23,297,751	15,355,923	14,331,877
(D) 受益権総口数	253,567,440口	279,840,143口	292,878,259口	302,895,914口	302,016,432口	324,288,700口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,163円	10,445円	10,568円	10,769円	10,508円	10,442円

○損益の状況

項 目	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
	2014年12月10日～ 2015年1月9日	2015年1月10日～ 2015年2月9日	2015年2月10日～ 2015年3月9日	2015年3月10日～ 2015年4月9日	2015年4月10日～ 2015年5月11日	2015年5月12日～ 2015年6月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	882,771	909,326	903,365	1,070,236	1,105,243	997,370
受取利息	872,332	892,486	890,878	1,058,881	1,090,285	984,276
その他収益金	10,439	16,840	12,487	11,355	14,958	13,094
(B) 有価証券売買損益	4,775,714	△17,391,787	4,509,643	6,768,741	△6,853,340	169,374
売買益	4,809,143	2,044,318	5,126,551	6,792,152	114,403	345,160
売買損	△33,429	△19,436,105	△616,908	△23,411	△6,967,743	△175,786
(C) 信託報酬等	△254,014	△270,841	△244,854	△295,311	△304,646	△272,476
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	5,404,471	△16,753,302	5,168,154	7,543,666	△6,052,743	894,268
(E) 前期繰越損益金	25,667,799	29,550,866	10,894,602	13,944,604	19,282,266	11,037,899
(F) 追加信託差損益金	△57,769	1,327,425	2,321,388	3,626,856	3,938,498	5,642,597
(配当等相当額)	(27,383,976)	(33,320,122)	(36,799,413)	(39,717,485)	(40,046,510)	(45,657,363)
(売買損益相当額)	(△27,441,745)	(△31,992,697)	(△34,478,025)	(△36,090,629)	(△36,108,012)	(△40,014,766)
(G) 計(D+E+F)	31,014,501	14,124,989	18,384,144	25,115,126	17,168,021	17,574,764
(H) 収益分配金	△1,521,404	△1,679,040	△1,757,269	△1,817,375	△1,812,098	△3,242,887
当期繰越益金(G+H)	29,493,097	12,445,949	16,626,875	23,297,751	15,355,923	14,331,877
追加信託差損益金	△57,769	1,327,425	2,321,388	3,626,856	3,938,498	5,642,597
(配当等相当額)	(27,383,976)	(33,320,122)	(36,799,413)	(39,717,485)	(40,046,510)	(45,657,363)
(売買損益相当額)	(△27,441,745)	(△31,992,697)	(△34,478,025)	(△36,090,629)	(△36,108,012)	(△40,014,766)
分配準備積立金	29,550,866	28,510,311	27,033,618	25,557,765	24,039,671	20,751,396
繰越損益金	—	△17,391,787	△12,728,131	△5,886,870	△12,622,246	△12,062,116

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 233,823,367円
 作成期中追加設定元本額 123,648,814円
 作成期中一部解約元本額 33,183,481円
 ②分配金の計算過程

		第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
費用控除後の配当等収益額	A	843,145円	638,485円	862,499円	1,029,926円	800,597円	764,458円
費用控除後・繰越欠損金補填後の 有価証券売買等損益額	B	4,561,326円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	C	27,383,976円	33,320,122円	36,799,413円	39,717,485円	40,046,510円	45,657,363円
分配準備積立金額	D	25,667,799円	29,550,866円	27,928,388円	26,345,214円	25,051,172円	23,229,825円
当ファンドの分配対象収益額	E=A+B+C+D	58,456,246円	63,509,473円	65,590,300円	67,092,625円	65,898,279円	69,651,646円
当ファンドの期末残存口数	F	253,567,440口	279,840,143口	292,878,259口	302,895,914口	302,016,432口	324,288,700口
1万円当たり収益分配対象額	G=E/F*10,000	2,305円	2,269円	2,239円	2,215円	2,181円	2,147円
1万円当たり分配金額	H	60円	60円	60円	60円	60円	100円
収益分配金金額	I=F*H/10,000	1,521,404円	1,679,040円	1,757,269円	1,817,375円	1,812,098円	3,242,887円

○分配金のお知らせ

	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期
1 万口当たり分配金（税込み）	60円	60円	60円	60円	60円	100円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※2014年1月1日より、少額投資非課税制度「愛称：NISA（ニーサ）」がご利用になれます。NISAをご利用の場合、毎年、年間100万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。

*三菱UFJ投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。